

2013年版変更規則

	変更規則 I	変更規則 II
短い演技	7技以上 減点なし 5～6技 -4.0 3～4技 -6.0 1～2技 -8.0 技がない -10.0	6技以上 減点なし 5技 -4.0 4技 -5.0 3技 -6.0 2技 -7.0 1技 -8.0 技がない -10.0
難度点 (DV)	F,G,Hの難度の技は、各0.50となる	2013年版採点規則通り
跳馬	1回の跳躍	2回の跳躍で、良い方が有効点となる
構成要求 (CR)	2013年版採点規則通り 終末技(段違い・平均台・ゆか)は、 A 0.00を与える B 0.30を与える C以上 0.50を与える	終末技(段違い・平均台・ゆか)は、 A 0.00を与える B 0.30を与える C以上 0.50を与える 段違い平行棒 <ol style="list-style-type: none"> 1.高棒から低棒へ移動する空中局面を伴う技 2.空中局面を伴う技(1とは兼ねられない) 3.異なる握り (振り上げ倒立、開始技と終末技をは除く) 4.空中局面を伴わない360度以上のひねり技 5.終末技 上記参照 平均台 <ol style="list-style-type: none"> 1.180度開脚(前後/左右)または、開脚屈身姿勢のリープ、ジャンプ、ホップを1つは含む、少なくとも2つの異なる技からなるダンス系の組み合わせ 2.ターン(難度表 グループ3) 3.1つの空中局面を伴う技を含む、少なくとも2つの技からなるアクロバット系シリーズ(同一技でもよい) 4.方向の異なる(前方/側方と後方)アクロバット系の技 5.終末技 上記参照 ゆか <ol style="list-style-type: none"> 1.1つは180度の前後/左右開脚または開脚屈身姿勢を持つ、2つの異なるリープまたはホップ(難度表にある)で構成された直接または間接(ランニングステップ、小さなリープ、ホップ、シャッセ、シェネターンが入る)組み合わせでの移動 2.前方/側方と後方宙返り 3.ひねり(1回ひねり以上)を伴う宙返り 4.2回宙返りまたは2つの異なる宙返りを含む1つのアクロライン 5.終末技 上記参照
		A(0.10)の難度として認められる要素 以下の要素は1技と数えられるが構成要求(CR)には使用できない 段違い平行棒 足裏支持前方回転(かかえ込み) 足裏支持後方回転(かかえ込み) 平均台 伸身とび、かかえ込みとび、前転、後転 ゆか 前方倒立回転、側方倒立回転、後方倒立回転
難度表の禁止技	以下の技の実施は禁止されている(変更規則 I のみ) 1.跳馬 横向きの踏み切りまたは着地をする跳躍 2.段違い平行棒 両足で踏み切る宙返りと終末技 3.平均台 縦向きに座の姿勢になるダンス系の要素 4.ゆか 横向き踏み切りや転での着地を伴うアクロバット系の要素	